

桃一通信

桃井第一小学校
(3390)3178(代)

No. 683

令和6年 1月号



「給食」という名の奇跡

校長 高橋 浩平

令和6年を迎えました。新年あけましておめでとうございます。

さて、今回は子どもたちが毎日食べている「給食」について書きたいと思います。



給食の器に入っていると給食のイメージが強いですが、器を変えてみるだけでずいぶん豪華なランチになります。以前食育の研修会にいったときに講師の先生が、「ドリンク付き」のランチ、いくらくらいだと思

う？と器を変えた給食の写真を見せてくれました。原宿あたりのおしゃれなカフェで出したら、1000円くらいになるのではないのでしょうか。それだけ質の高いものを提供していると言えます。

実は、給食についてまだまだ広く知られていないことがあります。

1. 手作りをモットーに、冷凍加工食品、既製の総菜は使っていません。
2. 不必要な食品加工物（合成着色料・保存食・甘味料・発色剤など）が使用されている食品は使用しないようにしています。
3. できるだけ、国内で生産・加工された食品を使用しています。
4. 化学調味料は使っていません。
5. 味付けは、材料の持ち味を大切にして、うす味にしています。
6. 米飯を中心に、和食の献立を多く取り入れています。

7. 季節の食材・料理や行事食・郷土料理を取り入れています。

ハンバーグやコロッケなどすべて手作り、カレーもルウから作る、だしを削り節や昆布などからとる、皆さんはご存知でしたでしょうか。家庭ではなかなかできないことでもあります。さらに、本校でいうと890食もの給食を時間通りに毎日出している、ということ、これは「奇跡」といってもいいのではないかと思います。給食室で給食を作ってくださっている（株）スエヒロの皆さんは、身支度、材料の検収、下ごしらえなど、最新の注意を払って作っていただいています。お弁当給食など仕事が多い時には本部から応援も来てくれています。時間通りに食材を運んでくださる業者など、子どもたちにおいしい給食を食べてもらうために、多くの方々のご努力とご尽力があります。もちろんそれらを総合的に束ねる栄養士の働きはすばらしい、としかいいようがありません。

1月24日から30日までは全国学校給食週間です。本校の「からだ力」はその中に「食育」も含まれています。改めて学校給食が子どもたちの食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けるために重要な役割をはたしている事を確認すると共に、この毎日の「奇跡」に心から感謝したいと思います。3学期もどうぞよろしくお願いします。

学校
ニュース

- *桃一小野球クラブが「第43回四区親善少年野球大会（低学年の部）」で優勝しました。
- *桃一小ミニバスケットボールクラブ(女子)が第53回会長杯争奪ミニバスケットボール大会で優勝。
- *桃一小ミニバスケットボールクラブ(女子)が第54回会長杯争奪ミニバスケットボール大会で三位に。



1月の生活目標 「言葉やあいさつに気を付けよう」

1月は、桃一小の合言葉『4つのあ』—「あんぜん」「あいさつ」「ありがとう」「あつまり」のうち、「あいさつ」と「ありがとう」を意識して励みます。合わせて、挨拶標語づくりにも学校全体で取り組みます。（書き初め展の公開に合わせて掲示します。）

標語として表現することを通じて、挨拶に込める思いや大切さについて、日常を振り返って子供たちはじっくり考えます。出来上がった標語からは、ご家庭でもいろいろな形であいさつの大切さを伝えてくださっていることが伺えます。また、子供ならではの素直な表現もみられ、顔がほころんだり感心させられたりします。挨拶の気持ちよさが、人と人とを繋ぐ良さに繋がることを、保護者の皆様と共に伝えていきたいと思います。

学校では年間を通じて代表委員が中心となりあいさつ運動も行っています。3学期も、子供たちから、自然と挨拶が広がっていく環境づくりを進めていきます。

（生活指導部）



「マラソン大会について」

例年、子供たちの体力の向上を目的として、マラソン大会を行っています。今年度も、マラソン大会に向けて子供たちは一生懸命取り組んでいました。体育の授業や仲良しタイムでは、時間内にどれくらい走れることができたか友達と競い合ったり、昨年度と比べて自分の記録を伸ばそうとタイムを見て走ったりしました。また友達が走っているときは、何周か走ったか数えたり、応援したりして取り組んでいました。中には原っぱ公園で自主練習をするなど、意欲的に取り組んでいる児童もいました。

本番は天気に恵まれました。途中、転んでしまったり、体力がもたず歩いてしまったりしても最後まで諦めず走り切った子供たちはとても立派でした。レース後には「去年より速く走ることができた。」「ペースを崩さず同じペースで走れた！」「最後まで走ることができた。」といった声が聞こえてきました。

マラソン大会には順位がつきますが、自分との闘いです。自分の目標に向かってこれからも頑張っていきたいと思います。



（体育的行事委員会）





なかよしタイムについて

本校では、朝の時間に子供たちが楽しみながら運動をする機会が得られるよう、「なかよしタイム」の時間を設けております。火曜日に1・6年生、水曜日に2・4年生、木曜日に3・5年生が一緒になって活動をしています。

今年度は、1学期にマラソン、2学期に短縄とマラソンを行いました。3学期は、校内長縄グランプリに向けて学級ごとの長縄を行う予定です。子供たちは、この時間を楽しみにしており、登校後、ランドセルを片付けたら真っ先に校庭に出る子もいるほどです。

連日、寒い日が続きますが、子供たちには体を思い切り動かして、たくましい子に育ってほしいと思います。

(研究部)



きょうだい学年集会について

昨年度から、異学年交流の一環として「きょうだい学年集会」を行っています。朝の時間を使って、1年生と6年生、2年生と4年生、3年生と5年生の組み合わせで一緒に遊びます。通常のたてわり班活動では6年生が中心となって遊びを進めていますが、きょうだい学年集会では6年生だけでなく、ペアの上の学年である4年生、5年生も遊びを考えて活動を進めています。上級生としての自覚をもち、下級生が楽しめるように遊びを企画し運営する経験を積んでいます。普段のたてわり班活動での6年生の姿を見て、4年生、5年生も下級生のために一生懸命取り組んでいます。「つなげる桃一」のメインテーマのもと、きょうだい学年集会での経験を来年度、再来年度の最高学年としての姿につなげることができるよう、子供たちの頑張りを見守っていかれたらと思います。

(特別活動部)

